

学校教育目標

夢に向かって 明るくたくましく生き抜く力を持つ 玉祖っ子の育成

玉の心

「はい」という素直な心 「どういたしまして」という
「ありがとう」という感謝の心 謙虚な心
「すみません」という反省の心 「わたしがします」という
奉仕の心

校訓

和の心

『助け愛』 『支え愛』 『励まし愛』
『補い愛』 『許し愛』

心を育む10か条

- 1 学校でも家庭でも時間を決めてしっかり勉強
- 2 広げよう読書の輪 家庭でも学校でも地域でも
- 3 あいさつは心の窓 コミュニケーションの第一歩
- 4 体験で 育てよう規範意識と公共心
- 5 家族にも「ありがとう」「ごめんなさい」

- 6 時にははがまんする経験も大切です
- 7 自分の命は自分で守る 安全・安心は毎日のこと
- 8 伝えようきっぱりと「いけんことはいけんのです」
- 9 大人が手本をそれが一番の教育です
- 10 これからも守っていこう 美しい自然の右田・玉祖地域

学校経営方針

- 児童一人ひとりに寄り添い、よさを認めることで、どの子にも居場所のある学校にする。
- 校訓と心をはぐくむ10か条を基調として、地域や伝統、文化を大切にする教育活動の工夫を推進する。
- 「教育への思い」と「働き方改革」の両立を目指し、『チーム玉祖小』として協働する。

めざす児童の姿



学校を楽しめる子ども

- * 明るいあいさつができる子ども(コミュニケーション能力)
- * 自分が大好きな子ども(自己肯定感)
- * 友達が大好きな子ども(思いやり)
- * 夢や目標に向かって努力する子(個性の発揮)
- * 地域や家族に感謝し貢献できる子(地域愛、家族愛)



めざす教職員の姿

学校を楽しめる教職員

- * 子どもに語れる教職員
- * 授業を楽しめる教職員
- * 愛情と情熱をもって挑戦する教職員
- * 自分を開花させ成長していく教職員
- * 声をかけ合い共に汗を流す教職員



めざす学校の姿

楽しさを提供できる学校

- * 一人ひとりのよさが伸びる学校
- * 明るく、安全で、安心して生活ができる学校
- * 魅力と感動にあふれ通いたくなる学校
- * 家庭や地域との絆を大切に、信頼される学校



1. 自己肯定感を育成する積極的な生徒指導

失敗や問題を次につなげる指導。全教職員の共通理解のもとによる指導。「玉の心」「和の心」と「心を育む10か条」との連動。

2. コミュニケーション能力の育成

他者と協働しながら、答えを導くことができる力。また、自分の考えを表現(プレゼンテーション)できる力。

3. 基本的な学力の確保と令和の日本型教育の実現

学習習慣を身につけること。家庭学習の見直し。ICTの文具的使用。

4. 学校・地域・家庭との目標の共有

校訓「玉の心・和の心」と右玉子ネット「心をはぐくむ10か条」の連動。知徳体での取り組みの振り返り。

